ESMPRO/ServerAgent が CPU 冷却ファンの異常を誤検出することで、システムが自動的にシャット ダウンされる不具合は、以下の設定を実施することで自動シャットダウンを抑止することができます。

- コントロールパネルの「ESMPRO ServerAgent」を選択し、「ESMPRO ServerAgent のプロパティ」を 起動します。
- 「ESMPRO ServerAgent のプロパティ」で「通報設定(R)」を選択します。(図1)
- メニューバーより「表示(V)」を選択し、プルダウンメニューから「エージェントのイベント(G)」 を選択します。
- ④ イベントツリーから、「エージェントのイベント」、「システム」、「ESMCommonService」と選択します。
 (図 2)



- ⑤ 「ESMCommonService」のイベント ID 200 で 右クリックし、「監視イベントの設定(M)」を選択 します。(図 3)
- ⑥「監視イベントの設定」の「通報後のアクション(0)」で、「シャットダウン」から「なし」に変更 します。さらに、「OK」を選択して変更内容をシステムに反映します。(図 4)

0(75-L72-3%	監視イベントの設定	×
アナル(止) 設定(S) 表示(W) ツール(D) 設定情報(E) ヘルフ*(H) C C C C C C C H 0 2405 F C C C H 0 2407 F C C H 0 2407 F C C H 0 2407 F C C H 0 100 F C C H 0 102 F C C H 0 102 F F C H 0 112 F F F H 0 111 F F F H 0 114 F F F H 0 210 Jaf#f Jaf#f F H 0 216 F F F H 0 306 F F F J 000 F	 監視イペット ソース名 : ESMCommonService イペットバル : 200 イペットバル・マン(E): ファンユニットの異常を検出しました。 連載の容 トッパ・名①: ファン男栄 連載後のアクション(Q): なし 対処方法(R): シャットダウンを開始します。 リカントット 	OK <u>キャンセル</u> 通報の5抑制(S) ヘルフ ^{*(} 仕)



(図4)